



### ◇ 3 月 行 事 予 定

- 3日(日) 第69回津幡町公民館大会  
(津幡町文化会館「シグナス」3階多目的室)
- 6日(水) 男の料理教室 (種地区老人クラブ)
- 8日(金) 運営審議会
- 17日(日) 能瀬川公園行灯取り付け作業  
(能瀬川公園観桜会)

### ◇ 4 月 行 事 予 定

- 7日(日) 能瀬川公園桜祭り
- 12日(金) 社会体育大会代表者会議
- 14日(日) 能瀬川公園行灯取り外し作業  
(能瀬川公園観桜会)
- 26日(金) 運営審議会

## 欧勝海関を応援しよう

新十両に昇進した『欧勝海関』番付は西十両十三枚目として1月14日から両国国技館で行われた大相撲初場所では『8勝7敗』と見事勝ち越しすることができました。

応援して下さい地域の皆さまありがとうございました。いよいよ3月場所(大阪場所)が3月10日から始まります。楽しみですね。

**英田地区の皆さん、欧勝海関の応援をよろしくお願いいたします。(^▽^)/**

『津幡町欧勝海後援会』では会員を募集しています。申し込み用紙は英田公民館にもありますので、会員になりたい方や気になる方は公民館まで取りに来て下さい。(▽▽)



### 津幡町欧勝海後援会 会員募集

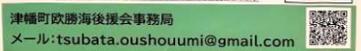
津幡町から2人目の関取。

欧勝海成矢 関を皆さんで応援しましょう。

入会特典: 有6種所轄付表・大相撲カレンダー

・会員限定グッズの送付等(予定)

【申込み】〒920 QRコードより、フォームから申し込みください



津幡町欧勝海後援会事務局  
メール: tsubata.oushouumi@gmail.com

## 昔ながらのみそ作り



二月八日(木)は能瀬地区の方、十五日(木)は種地区老人クラブ会員の方が参加し、豆を炊くところから全て自分の分は自分で作ってもらいました。豆が柔らかくなるまでに二時間ほどかかります。最初の時間はひたすらあく取りですが、落ち着いてきたらおしゃべりしながら情報交換など、それも楽しみの一つになります。今回は参加者の方から落語の小話を聞かせてもらうことができたりと、思いがけない楽しみもありました。出来上がったみそは夏の間は常温で発酵させれば、秋には美味しいみその出来上がりです。秋になるのが待ち遠しいですね。



一月二十九日(月)講師を織田富美枝さんにお願  
いし、毎月一回公民館でサークル活動している  
「クラブ悠々」の皆さんにヨガ体験をして頂きま  
した。ヨガ初体験の方はわかりでしたが、先生から  
「ヨガとは自分の心と体に向き合い自分を見つ  
める時間として取り組む気持ちが大切だ」と教わ  
り、無理なく楽しみました。終わった後は皆さん  
気持ちよく体験できたと喜んでいました。

## ヨガ体験

**R6年度・社会体育大会・5月19日(日)(雨天中止)  
昨年の競技内容を1部変更(9:00~12:00)開催予定!**

# 4月7日(日) 能瀬川公園桜祭り (雨天・英田公民館ホール)

「越中八尾おわら道場」 「星稜大学軽音楽部」 「キャバーンズ」 など



皆さんお誘い合わせの上  
ぜひご来場下さい  
主催・能瀬川公園観桜会  
共催・英田公民館

英田公民館駐車場に  
車を停めてご来場下さい。

- 【桜祭りプログラム】 9:00~12:00
- 9:00~12:00 (受付・10:30まで)  
順徳さん謎解きウォークラリー自由参加  
※受付後各自スタート・参加賞あり
  - 9:00~順徳上皇ステージ入場  
(日吉神社~能瀬川沿いを歩いて入場。)
  - 9:30~星稜大学軽音楽部 (Twinkle)  
10:00~キャバーンズ (ビートルズコピーバンド)
  - 10:30~越中八尾おわら道場踊り  
(越中八尾おわら踊りの指導練習あり)
  - 会場内ではミニゲーム(わなげ・お菓子釣り)  
キッチンカー・ワークショップ・マルシェなど

## 第5回地域交流もちつき大会

1月25日(木)午後1時15分から、4年ぶりにくらし安心ネットワーク委員会の皆さんと英田小6年生の子どもたちのもちつき交流会が行われました。子どもたちはグループに分かれ、杵を持ちおもちをつく体験をした後、あんこの付け方を教わりおもちを丸め、出来上がったおもちを地域の方とおしゃべりしながら一緒に食べました。子どもたちの楽しそうな姿に地域の皆さんも嬉しそうでした。



もちつき  
大会



餅つき交流会のお礼として6年生の生徒から素敵な作文をいただきました。あまりにもステキな作文なので地域の皆さまにも一読していただけたら嬉しいです。

私が大切にしていきたい言葉は「ありがとう。」だ。これはほんのささいな一言に聞こえるかもしれないが、私たち人間がこの先、生きていくうえで、とても重要な言葉なのである。私は今まで、「ありがとう。」は相手にいい印象を与えるためや、相手との繋がりを切らないようにするためなど、自分のために言うのだと思っていた。

そう考えていた私の「ありがとう。」に対する考えが変わったのは、学校で地域の方々と一緒にいったもちつき大会でのことだった。もちつきをするにはたくさん準備があり、二時間では絶対にできない作業だと先生から教わっていたので、私は一週間ほど前から準備をして下さっていた方々に感謝しようと思った。だからお話をしたときに「ありがとうございました。」と、この一言を地域の方に伝えた。すると、とても嬉しそうなお顔を下さって、私はこの一言でこんなにも場を暖かくすることができるんだなと実感した。

このことがあってから、私は本当に小さなことでも少しでも感謝の気持ちがあるのならすぐに「ありがとう。」を伝えようと思うようになった。そして私はこの言葉をこれからも大切にしていきたい。

★R5年度の行事は地域の皆さまのお蔭で全て無事終了することができました。多くの皆さまにご参加ご協力いただきありがとうございました。°・☆ヽ(°▽°)°・☆